



NNA HONG KONG CO., LTD. Unit 2203, 22nd Floor, No. 88 Hing Fat Street, Causeway Bay, Hong Kong
Tel : 852-2802-6303 Fax : 852-2512-0617 E-mail : sales_hk@nna.asia

MCI(P) 023/03/2018 Printed By NNA Hong Kong Co.,Ltd.

苦境の物流、廃業ラッシュが 賃金補助、業者の半数が見送り

香港の物流業界で年末以降、中小運送業者などの経営破綻や解雇の動きが本格化すると観測が広がっている。雇用維持を前提とした香港政府の賃金補助制度第2期(受給期間9~11月)の申請を見送った企業約1万社の中には、新型コロナウイルス感染症流行による物流の停滞で廃業の瀬戸際に追い込まれた運送業者が多数あり、既に廃業を決めた業者もあるという。業界関係者からは「中小業者の半数は破綻に追い込まれるだろう」と悲痛な声が上がっている。

7日付星島日報によると、香港の物流業界団体の一つ香港物流商会(CHKLI)の鍾鴻興(ケン・チョン)会長はこのほど、賃金補助制度第2期の利用を申請した企業が業界全体の半数にとどまったと明らかにした。さらに「申請しなかった企業が人員削減に踏み切るのは必然だ」と述べ、既に廃業を決めた業者もあると付け加えた。

好調はEC関連など一部だけ

鍾氏によると、物流業界で業績が安定しているのは電子商取引(EC)、食品、新型コロナ関連の医療物資などを輸送している一部の業者だけで、大半の運送業者は売り上げが半分以下に落ち込み、赤字経営を続けている。

政府の賃金補助の第1期(受給期間6~8月)には大半の業者が申請し、従業員給料の補助を受けたが、鍾氏は「第1期の申請当時は新型コロナの第3波が到来しておらず、年末には商売も好転すると見通しだった」と

述べ、想定以上の苦境にある業界の実情を訴えた。

9月から、クリスマス商戦がある年末までの時期は例年、運送業界が最も活気づく時期だ。だが、今年は新型コロナの収束が見通せない中、工業生産や消費財の需要が振るわず、業況改善の兆しは見えない。鍾氏は「年が明ければ春節(旧正月)前の閑散期が待っている」と指摘。さらに「業界内では(人員削減や廃業の)腹を固めている企業が少なくない」と述べ、年末から年明けにかけて、中小企業の半分は破綻や廃業を余儀なくされるとの見方を示した。

運ばば運ぶほど赤字

中国本土と香港の間の物流事業を手掛けるセン記中港物流(セン=擔のつくり)の陳麗芳会長も、売り上げは例年の2割に落ち込んでいると明かした。本土との間を往復する同社のトラックは、本土当局の防疫規定によって、運ぶ荷物がなくてもその日のうちに出発地に戻らなければならない。このためコストがかさみ、赤字輸送

NEWS HEADLINES

【運輸】苦境の物流、廃業ラッシュか	1	【社会】〔トラム〕添好運が本土出店、100店目指す	6
【社会】新たに11人感染、域内例9人=計5143人	2	【社会】携帯用空気清浄機、効果は限定的=消費者委	6
【経済】20年GDP7.2%減予想、香港大が下方修正	3	【経済】ニュースPICK UP	6
【経済】9月のPMIは47.7に改善、感染対策緩和で	3	その他の中国ニュース	
【金融】4日続伸、iPhone新機種に期待感=香港株式	3	【経済】中国9月の外貨準備減少、コロナぶり返し影響	7
【金融】MPFの運用益、7~9月は1人9395ドル	4	特集	
【金融】即時決済の9月取引1356万件、1年前の3倍	4	【経済・政策ウォッチ】第28回	8
【運輸】キャセイ、最大3千人削減=米投資銀予測	4	マーケット情報、その他	
【観光】シンガポール、香港とトラベルバブル協議へ	4	商品市況	9
【建設】9月の住宅売買成約数、3カ月ぶりプラス	5	クロスレート	9
【建設】太古、星街の住宅発売へ=用地取得から15年	5	マーケット情報 為替と株式	10
【経済】海外市場開拓支援基金の申請、上期は8割増	5	各地のコラム	11
【金融】政府系金融、中間決算は2億ドルの赤字	5		
【商業】スイス時計の対香港輸出、8月は16%減	6		

が続いているという。

同社は賃金補助の第2期の利用を申請したが、今もトラックは半分が運転を休止しているという。陳氏は「事業環境が好転しない限り、来年の春節を待たずして物流業界は人員整理ラッシュになる」と予想した。

申請企業は1万社減

雇用の維持を目的にした香港政府の賃金補助は今年6月から実施された緊急経済対策の一つで、補助を受けた企業に対しては、支給期間(3カ月間)中は従業員数を3月時点と同数以上に維持しなければならないと定め、人員削減の原則禁止を義務付けた。補助金の上限額は従業員一人当たり9,000HKドル(約12万3,000円)で、従業員の給料がそれを超える場合は企業が負担する。

政府によると同制度第2期分の利用を申請した企業は15万8,337社で、第1期の16万8,799社から約1万社減少しており、「解雇や廃業を見据えて2期目の申請

を見送った企業が少なくないのではないか」との見方が出ている。



香港の物流業界では年末以降、中小運送業者などの経営破綻や解雇の動きが本格化すると観測が広がっている(写真と本文は関係ありません)

【香港—社会】 《安全》

新たに11人感染、域内例9人＝計5143人

香港政府は7日夕、新型コロナウイルスの感染者を新たに11人確認したと発表した。域内感染は9人、流入症例は2人。累計の感染者数は5,143人となった。官営メディアのRTHKなどが伝えた。

域内感染者のうち、6人はこれまでの感染事例と関係があった。このうち3人はタイ人女性で、いずれも先に感染が判明したタイ人女性が滞在していた九龍地区・尖沙咀の複合ビル「豪麗大廈(ホリーマンション)」やバー「チャイナ・シークレット」を訪れていた。この関係のクラスター(感染者集団)は累計9人となった。

感染経路が不明なのは3人で、九龍・旺角の西洋菜街にある薬局の男性従業員(38)、新界地区・葵涌の障害者施設の男性利用者(57)、香港バプテスト大学の男子学生(19)。この男子学生は9月末に九龍塘のキャンパスに通学したことが分かっている。感染者が出た葵涌の障害者施設では、濃厚接触者となった他の利用者や職員が検疫施設で検査を受ける。

衛生当局者は記者会見で、バプテスト大の男子学生は弟(17)の感染も確認されたと言及。新界・將軍澳の中学校(日本でいう中学・高校)に通っており、男子学生と2人でバスケットボールをしたり、友人や他の家族とバーベキューや会食に参加したりしていたと指摘した。また、薬局の男性従業員の友人2人の感染も判明したと補足した。

明報(電子版)によると、バプテスト大は既に全校の学生に校内で感染者が出たことを通知。同紙に対し、教室や施設を閉鎖したほか、消毒などを徹底して行っており、衛生当局と密に連絡を取り合っていると説明した。男子学生の弟が通う中学校は7、8日の両日、対面授業を中止し、オンライン授業に切り替えた。

感染確定者とは別に初期検査で陽性反応を示した人が10人ほどいる。

流入症例の2人はいずれもインドからの入境者だった。

PHOTO NEWS



香港文化博物館で地場の伝統版画や印刷技術を紹介する展示会が始まった。来年2月22日まで(香港政府提供)

TAKE OFF

実りの秋を迎えた日本。人の会員制交流サイト(SN)を見れば、地元特産のワイン、マスケットを味わう写真が目につく。折に帰省した。昨年は日本出張の折に帰省し味わったが、新型コロナウイルス感染症が拡大した今となつては随分昔のことのようだ。しかし、ここ香港でも日本各地から届いた果物がスーパーマーケットの店頭を彩っている。人の往来はほぼ止まっている。農産物は届いていない。最近では鳥取のナシや山梨のブドウ、青森のリンゴを見つけた。値段が高くなかなか購入に踏み切れないでいるが、こんな時だからこそ財布のひもを緩めて日本産を応援したい気持ちに駆られる。

一方、香港で存在感がここところ増しているのが韓国産の果物。価格帯は日本産より低く、味も悪くないと聞く。コロナ禍で当地でのプロモーションは難しい状況になつたが、産地間の競争は続いている。(祐)

【香港—経済】

20年GDP7.2%減予想、香港大が下方修正

香港大学の香港経済商業戦略研究所は6日発表したレポートで、2020年の香港域内総生産(GDP)成長率の予測値を前年比マイナス7.2%とし、7月の前回予測値から1.7ポイント引き下げた。下方修正は3回目。

項目別では、新型コロナウイルス対策の入出境制限などによる観光業の苦境を反映し、サービス貿易が深刻な打撃を受けると予測した。サービス輸出、輸入の前年比減少率はそれぞれ42.7%、44.9%と見込んでいる。設備投資や個人消費も2桁の落ち込みで、唯一8.3%増を見込む政府消費支出が経済の底割れを食い止めている状況が鮮明になる。

20年のGDPは第1四半期(1~3月)が9.1%減、

第2四半期(4~6月)が9.0%減と1割近いマイナス成長となったが、第3四半期(7~9月)以降は減少傾向が縮まるとの予想だ。第3四半期はマイナス6.5%、第4四半期(10~12月)はマイナス4.5%と見込んだ。新型コロナの流行収束や香港政府の景気刺激策が個人消費の減少などに一定の歯止めを掛け、改善に向かうとみている。香港経済は社会混乱などの影響で19年第3四半期からマイナス成長が続いており、比較対象の前年数値が低いことも背景にある。

失業率の予測は通年で5.7%と予想した。第3四半期は前期横ばいの6.2%とみるものの、第4四半期は6.4%に悪化するとみている。

【香港—経済】

9月のPMIは47.7に改善、感染対策緩和で

英調査会社IHSマークイットが7日発表した9月の香港購買担当者指数(PMI、季節調整済み)は47.7と、前月の44.0から3.7ポイント上昇し、3カ月ぶりに改善した。新型コロナウイルス感染の落ち着きで飲食店などの営業規制を含む感染防止策が一部緩和され、事業先行きへの悲観が和らいだ。

同指数は50を上回るかどうか景況判断の楽観・悲観を示す分かれ目で、30カ月連続で悲観圏から抜け出せなかった。ただ47.7という数値は、今年では2年3カ月ぶりの高さだった6月(49.6)に次ぐ水準だ。

同社によると、9月は企業の業務活動量と販売額の落ち込みペースが目立って鈍化。調達活動も減産に伴う縮小傾向に歯止めが掛かったほか、在庫も消化が進んだ。

PMIを構成する指数では、生産量と新規受注量の減少ペースが鈍化。企業が雇用確保に動いたことで就業者数は緩やかな伸びを示し、3カ月ぶりにプラスに転じた。特に飲食サービスや情報・通信関連で採用が増えた。一方、貨物輸送量の規制や入境制限延長などの影響

を受け、サプライヤーの納期は長期化しており、サプライチェーン(調達・供給網)は引き続き逼迫(ひっばく)状況が続いた。

同社のバーナード・アウ首席エコノミストは「新型コロナ対策の緩和で景況感悪化のペースが鈍ったことは、第3四半期(7~9月)の最終月になって民間経済が安定に向かったことを映した」と総括。業務活動量と新規受注量の減少幅が同時に縮小しており、向こう1年間の先行きに対する企業の悲観心理が1年ぶりに和らいだ証左だと分析した。

一方、第3四半期の平均PMIは45.4で、前期(43.5)を若干上回ったに過ぎないとし、これは香港経済が今後数カ月は厳しい局面にさらされることを示唆していると指摘した。新型コロナの有効なワクチンが供給されない状況で、企業はなお感染動向を懸念しながらの運営を迫られると見通した。

9月調査の期間は11~25日で、対象者は香港域内の民間企業約400社の購買担当者。

【香港—金融】

4日続伸、iPhone新機種に期待感＝香港株式

7日の香港株式市場は4日続伸した。米アップルが「iPhone(アイフォーン)」の新機種を来週発表すると予告したことを受け、スマートフォン関連やハイテク関連が好調。ハンセン指数は大台の24000を上抜けた。香港経済日報系のニュースサイト、経済通などが伝えた。

ハンセン指数の終値は前日比262.21ポイント(1.09%)高の24242.86。

ハンセン中国企業株指数(H株指数)は92.80ポイント(0.97%)高の9629.29。売買代金の概算は921億7,200万HKドル(約1兆2,600億円)だった。

スマホ関連銘柄では、スマホ向けカメラレンズメーカーの舜宇光學科技(サニー・オプティカル・テクノロジー)は5.1%高、小型音響部品大手の瑞声科技控股(A

ACテクノロジーズ)は3.3%高、比亞迪電子(BYDエレクトロニック)は2.3%高などとなった。

中国本土の大手ハイテク銘柄が買われた。IT大手の騰訊控股(テンセント)は1.4%、電子商取引(EC)最大手の阿里巴巴集団(アリババグループ)は2.9%、消費者向けサイト・アプリ運営大手の美团点评は3.8%それぞれ上げて引けた。

このほかの主力銘柄もほぼ全面高。英金融大手HSBCホールディングスは1.6%高、友邦保険控股(AIAグループ)は1.4%高、香港取引所(HKEX)は0.5%高などとなった。

【香港—金融】

M P F の運用益、7～9 月は 1 人 9395 ドル

金融情報会社リフィニティブ傘下のリッパーによると、香港の強制退職年金基金 (M P F) の第 3 四半期 (7～9 月) の平均運用利回りは 4.2% だった。1 人当たりの平均運用益は 9,395HK ドル (約 12 万 8,200 円)。好調な株式市場が運用益を押し上げた。サウスチャイナ・モーニングポスト (電子版) が 7 日伝えた。

第 3 四半期は全カテゴリーで利回りがプラスとなった。運用成績がとりわけ良かったのは日本を除くアジア太平洋地域株ファンド (9.07%)、日本株ファンド (8.56%)、中華圏株ファンド (8.41%)、米国株ファンド (8.21%)。最も振るわなかった香港マネー・マーケ

ット・ファンド (0.08%) や香港ドル債券ファンド (1.00%) もプラスを確保した。株式と債券の両方に投資する混合資産ファンドは 4.90% だった。

第 3 四半期の平均利回りを月別にみると、7 月は 3.9%、8 月は 2.9% とプラスを維持したが、9 月はマイナス 2.3% に転落した。

M P F の加入者数は 446 万人。第 3 四半期に M P F 資産総額は 2000 年の制度発足以来初めて 1 兆 HK ドルの大台に乗った。コンサルティング企業の米ウイリス・タワーズワトソンによると、M P F は世界の年金ファンド資産総額ランキングでトップ 20 圏内に入っている。

【香港—金融】

即時決済の 9 月取引 1356 万件、1 年前の 3 倍

銀行間で即時決済が可能な香港の「ファスター・ペイメント・システム (F P S、転数快)」による 9 月の取引件数は 1,356 万件で、前年同月の 3.1 倍に膨らんだ。前月比では 9.9% 増えた。新型コロナウイルスの感染拡大でキャッシュレス決済の利用が大きく伸びていることが背景にある。7 日付スタンダードが伝えた。

F P S を運営する香港銀行同業結算 (H K I C L) が集計した。9 月の取引額は前年同月の 2 倍となる 1,492

億 2,000 万 HK ドル (約 2 兆 250 億円)。前月比では 10.6% 増えた。

一方、人民元建ての取引は、件数が前年同月比 7.6% 減の 1 万 6,676 件、金額が 85.2% 増の 20 億 6,000 万人民币 (約 320 億円) だった。

F P S は 2018 年 9 月 30 日に運用を全面開始。9 月末時点の登録数は約 617 万件で、前月末から 3.6% 増えた。

【香港—運輸】

キャセイ、最大 3 千人削減 = 米投資銀予測

米大手投資銀行ゴールドマン・サックスは、香港航空最大手キャセイパシフィック航空 (国泰航空) の事業再編計画について、全従業員の 15% 程度が削減されるとの見通しを示した。香港域内で働く従業員約 2 万人のうち最大 3,000 人が対象となるとみている。7 日付スタンダードが伝えた。

ゴールドマンのアナリストは「人員削減規模はシンガ

ポール航空と同水準になる」と予想。機材調整や資産分離なども事業再編計画に盛り込まれるとの見方を示した。シンガポール航空は 9 月、全従業員の 20% に当たる約 4,300 人の削減を表明している。

ゴールドマンはキャセイ株を改めて売り推奨とする一方、目標株価に関しては、5 HK ドル (約 68 円) から 5.05HK ドルに引き上げた。

【香港—観光】

シンガポール、香港とトラベルバブル協議へ

シンガポールのオン・イェクン運輸相は 6 日、香港の「トラベル・バブル」構築構想について前向きに対応していると述べた。

オン氏はシンガポール国会で、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって打撃を受けている同国航空業界の復興計画について演説。「香港やその他のパートナーと間もなく協議を開始したい」と話した。

トラベル・バブルは、新型コロナウイルスの感染抑制に成功し

ている国・地域間で入境規制を緩和する仕組み。

オン氏は、シンガポールが引き続き、安全と思われる国・地域との間で同じような取り決めを検討していくと説明。旅客数に上限を設け、新型コロナの検査手順に従わせることでリスクを管理できるとの見方を示した。

演説の中でオン氏は香港に 2 度言及したが、シンガポールがその他のパートナーと協議中か否かについては明らかにしなかった。

【香港—建設】

9月の住宅売買成約数、3カ月ぶりプラス

9月の香港域内の住宅の売買成約件数（届け出ベース）は前月比15.3%増の計5,024件だった。3カ月ぶりのプラスで、前年同月比では45.7%増えた。成約価格も前月比8.0%増の434億600万HKドル（約5,920億円）と3カ月ぶりに増加した。前年同月比では56.9%増。

不動産全体の売買成約件数は、前月比22.1%増の

6,581件で、前年同月比では60.9%増えた。成約価格は前月比12.6%増の513億3,600万HKドル。前年同月比では41.0%増となった。

土地登記処への届け出は取引後30日以内と取り決められているため、9月の数値は8月の取引に基づいたものとなる。

【香港—建設】

太古、星街の住宅発売へ＝用地取得から15年

香港の英系不動産大手、太古地産（スワイヤ・プロパティーズ）が香港島・湾仔の星街8号で開発中の住宅物件が、早ければ10～11月に発売される見通しだ。用地取得から15年以上かかったという。サウスチャイナ・モーニングポスト（電子版）が伝えた。

この用地では、24階建ての住宅物件「エイト・スター・ストリート」への再開発が進められている。全37戸で、延べ床面積は3万4,000平方フィート（約3,159

平方メートル）。2022年までの完成を目指している。価格は未発表。

同社住宅部門ディレクターの杜偉業（エイドリアン・トー）氏は、ビジネス街で働く人から関心を得られるとの見方を表明。新型コロナウイルスの感染拡大で住宅価格は不安定になったものの「住宅の需要は大きい」と自信を見せた。

【香港—経済】

海外市場開拓支援基金の申請、上期は8割増

香港政府系の産業支援機関、香港生産力促進局（HKPC）によると、企業の海外市場開拓やブランド力向上などを支援する「BUD専項基金」への申請件数は2020年上半期（1～6月）に前年同期比で84.0%増えた。米中貿易摩擦の長期化を受け、投資先を分散させる動きが広がったとみられている。香港経済日報などが伝えた。

認可件数は410件を超え、助成金の支給額は2億6,000万HKドル（約35億円）。中国本土や東南アジアに販売先を移す動きが見られた。このほか、食品や医療設備、医薬品などのメーカーによる香港でのスマート工場の設置も確認された。

中小への優遇措置延長

香港生産力促進局は9月下旬、新型コロナウイルスの感染拡大で打撃を受ける中小企業やスタートアップ企業向けの追加支援策を6カ月延長すると発表した。

研究開発（R&D）・コンサルティングサービス向け人材派遣費用、製品やサービスの品質に関するテストサービス向け人材派遣費用、事務所賃料について、来年3月末まで5割を補助する。この支援策は昨年9月に導入されたが、今年3月に補助率が従来の3割から5割に引き上げられた。

【香港—金融】

政府系金融、中間決算は2億ドルの赤字

香港政府系の住宅ローン債権証券化会社、香港按揭証券（ホンコン・モーゲージ・コーポレーション、HKMC）が5日発表した2020年6月中間期決算は、純損益が1億9,700万HKドル（約26億8,500万円）の赤字だった。2億4,700万HKドルの黒字だった前年同期から一転した。香港メディアによると、中間期の赤字計上は、同社が設立された1997年以降で初めて。

赤字転落は、100%子会社の香港年金公司（HKMCA）の会計上の損失の増加などが主因。

純利息収入は前年同期比16.8%減の2億4,000万HKドル。期間中の住宅ローン保険計画による新規融資実行額は404億HKドルで、前年同期の2.6倍に膨らんだ。

【香港—商業】

スイス時計の対香港輸出、8月は16%減

スイス時計協会 (F H) が発表した同国の時計輸出統計によると、8月の香港向け輸出額は前年同月比 16.4% 減の 1 億 3,920 万スイスフラン (約 159 億 6,000 万円) だった。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による影響が続いたものの、減少幅は前月の 42.9% 減から大きく縮小した。

国・地域別の輸出額トップは中国本土で、前年同月比 44.9% 増の 2 億 1,160 万スイスフランだった。2 位は米国 (4.0% 減)。香港は 3 位を維持した。

上位 10 カ国・地域で香港の他に減少幅が 2 桁台だったのは、4 位の日本 (24.5% 減)、5 位の英国 (15.3% 減)、7 位のシンガポール (29.6% 減)、9 位のフランス

(32.2% 減)、10 位のイタリア (33.1% 減)。一方、8 位のアラブ首長国連邦 (U A E、8.3% 増) はプラスだった。

1 ~ 8 月累計の香港向け輸出額は前年同期比 48.0% 減。金額では本土 (1.6% 増) と米国 (24.2% 減) に次ぐ 3 位につけたものの、マイナス幅は上位 30 カ国・地域のうち 2 番目に大きかった。4 位は日本 (33.5% 減)、5 位は英国 (35.7% 減) だった。

8 月の世界全体への輸出額は前年同月比 11.9% 減の 13 億 4,390 万スイスフランで、減少幅は前月の 17.0% 減から縮小した。1 ~ 8 月累計では前年同期比 30.5% 減った。

添好運が本土出店、100店目指す



香港のミシュランガイド一つ星の点心専門店「添好運 (ティム・ホ

ー・ワン)」が、中国本土 1 号店を上海市静安区の大型複合商業施設「静安嘉里中心 (静安ケリーセンター)」に出店した。

添好運グループは、アジア太平洋地域で添好運ブランドのフランチャイズ (F C) 権を持つフィリピン

の外出最大手、ジョリビー・フーズと本土でのブランド展開を協議。向こう 5 年で 100 店の出店を目指す。

上海のほか、北京、広東省の深センと広州などの本土都市を視野に入れている。情報が伝えた。

【香港—社会】

携帯用空気清浄機、効果は限定的 = 消費者委

香港の消費者委員会はこのほど、携帯用のマイナスイオン発生空気清浄機 10 種類を調査したところ、小さな密閉空間でも細菌や大気汚染物質の除去に限られた効果しかなかったと発表した。

消費者委は、全体的な性能は満足できるものではなかったと指摘。全種類をそれぞれ小さな密閉空間に置き、最大 1 時間使用したところ、細菌の除去率は約 70 ~ 80% にとどまった。8 種類の製品の除菌テストの得点は 5 点

満点中 2.5 点以下で、残りの 2 種類は 3 点だった。

微小粒子状物質「PM 2.5」の除去テストについては、6 種類が 1 点にとどまった。最高点は 2 種類の 3 点。小さな密閉空間に最大 2 時間置いたところ、6 種類の除去率は 15% に満たなかった。

消費者委は、実際の生活環境でこれらの商品が、除菌や大気汚染物質の低減に効果があるかは疑わしいと指摘した。

ニュース P I C K U P

7 日付
~ 香港 ~

(香港経済日報)

金融管理局、7 日に計 31.4 億 HK ドルの売り介入
香港の暮らしやすさ評価、4 年連続でダウン

中環の高級オフィス賃料、通年 25% 下落 = 業界
(情報)

バー業界、独自の感染対策規定で信頼回復目指す
(明報)

高級スーパーが好調、運営会社は拡充急ぐ

遠東発展、貸金庫市場を開拓へ

(星島日報)

運輸局、スマート交通推進へ2億\$予算案

(大公報)

パークンショップ、社会企業と提携で食品券配布

~深セン~

(深セン特区報)

華大基因の子会社、PCR検査車両の製造開始

~マカオ~

(マカオ日報)

第2期消費カード、取引額21億パタカに

(当欄では香港、マカオ、深センの主要メディアに掲載された主なニュース記事の見出しなどを紹介しています)

【中国—経済】

中国9月の外貨準備減少、コロナぶり返し影響

【北京共同】中国人民銀行(中央銀行)が7日発表した9月末の外貨準備高は3兆1,425億ドル(約333兆円)だった。前月と比べ221億ドル減った。6カ月ぶりに減少に転じた。海外での新型コロナウイルス感染症の再流行や主要国の金融政策など複合的な要因が影響したとしている。

国家外貨管理局は、感染拡大と世界経済の情勢は「依然として複雑で厳しく、不安定要素が明らかに増えている」と警戒感を示した。一方で、中国経済は安定成長に向かっており、潜在力も大きいことから外貨準備の規模は全体として安定を保つと強調した。



通勤中、移動中、出張中も **NNA ASIA**
アジア経済ニュース

“アジアの今”を 持ち運べます

世界中で
7,000社が
活用!!

- ・ 毎日約300本の記事を更新
- ・ 100万本以上の記事データベース
- ・ 「* 詳細検索」「*My ページ」機能にも対応

* 有料サービス限定

NNA POWER ASIA をスマホでサクサク！
PCサイトの機能・情報もそのまま

お手持ちのスマートフォンで下記URLにアクセスいただくか、QRコードを読み込んでください。

<https://www.nna.jp/>  



第 28 回

H K M A、非住宅物件の融資規制を緩和

香港金融管理局 (H K M A) はこのほど、住宅を除くオフィスや商業店舗などの不動産市況に「顕著な調整が認められる」との認識を示し、非住宅物件の取得に対する金融機関の融資限度額を物件評価額の 40% から 50% に緩和する方針を明らかにした。不動産ローンにかかる規制緩和は、2009 年に H K M A が規制強化を開始して以来初のケース。新基準は 20 年 8 月 20 日から発効した。

【表】HKMA による非住宅物件取得に対する融資規制

年	月	内容	規制
2010	11	物件評価額に対する不動産ローン融資上限を 50% に引き下げ	強化
2011	6	主要な収入源が香港域外の不動産ローン申請者について、物件評価額に対する不動産ローン融資上限を 10% PT 引き下げ	強化
2012	9	主要な収入源が香港域外、かつ、他の未完済不動産ローンを有する不動産ローン申請者を対象に、物件評価額に対する不動産ローン融資上限を 20% PT 引き下げ	強化
2013	2	物件評価額に対する不動産ローン融資上限を 10% PT 引き下げ	強化
2020	8	物件評価額に対する不動産ローン融資上限を 10% PT 引き上げ (基本 50% まで)	緩和

(資料) HKMA プレスリリース、各種報道

商業物件で 10% ポイントの緩和

香港での不動産取得にかかる金融機関の融資限度額は、一般に物件評価額の 70% までが基本とされてきた。しかし、09 年以降の市況過熱を背景に、H K M A では住宅を中心とする不動産取得に対する金融機関の融資限度額を引き下げるなど、断続的に規制強化策を講じてきた。

このうち、オフィスや店舗、工業ビル、駐車場などを含む非住宅物件については、10 年 11 月以降に規制強化が導入された (表)。この結果、金融機関による非住宅物件の取得に対する融資限度額は、13 年 2 月までに物件評価額の 40% に引き下げられた。さらに、ローン申請者の収入源が香港域外のケースや、複数ローン申請者については、別途 10 ~ 20% ポイントの追加的な引き下げを上乗せするなどの措置も導入された。

例えば、2 件以上の不動産ローン申請者に対する金融機関の融資限度額は、ローン申請者の収入源が香港であれば、1 件目のローン申請については物件評価額の 40%、2 件目以降は同 30% までに制限される。さらにローン申請者の収入源が海外の場合、1 件目は同 30%、2 件目以降は同 20% までとなる計算だ。

これに対して今回の措置では、物件評価額に対する金融機関の融資限度額の割合を各上限から 10% ポイント引き上げた。これにより、主な収入源が香港で、1 件目のローンを申請する者に対しては物件評価額の 50% まで、2 件目

以降は同 40% まで融資可能となった。収入源が海外のローン申請者についても、他に未完済ローンがなければ同 40%、ある場合には 30% まで上限が引き上げられた。

商業物件の資産価格は回復するか

主な不動産物件の価格調整がどの程度進んでいるかを見てみると、住宅の資産価格指数では、19 年 5 月のピークから 20 年 2 月までに 6% 下落した。その後は若干回復し、20 年 6 月時点で対ピーク比 3% の下落にとどまっている。

これに対してオフィス物件は、18 年 10 月に史上ピークに達した後、20 年 4 月までに 29% と比較的大幅な下落を記録した。その後は若干回復したものの、20 年 7 月時点、対ピーク比で 26% の下落幅となっている。

店舗物件については、18 年 11 月に史上ピークに達した後に下落に転じ、19 年 10 月までに 16% 下落した。その後は若干回復し、20 年 7 月時点での対ピーク比下落幅は 11% となっている。

このように、商業物件の資産価格は住宅に比べると比較的顕著な調整に見舞われたと言える。その後に若干回復の兆しもみられるなかで、今回の規制緩和は一層の下支え材料となる可能性があるだろう。しかしながら、賃貸市場では、とくに主要ビジネス・商業地区でオフィスや店舗物件の需要減退による賃料の下落圧力も高まっており、賃料がさらに下がる場合、資産価格にも再び下落圧力がかかることも考えられ、しばらくは予断を許さない状況が続くとみられよう。

< お知らせ >

(みずほ銀行香港営業第一部中国アセアン・リサーチアドバイザー課より) 本資料は情報提供のみを目的とし、何らかの特定の対象に助言するものではありません。本資料の情報は、法律上、会計上、税務上等の助言を含むものではありません。本資料は、弊行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性、確実性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更されることがあります。目的を問わず、本資料を無断で引用または複製することを禁じます。本資料に関するお問い合わせは【 mizuhohk.info@mizuho-cb.com.hk 】までお願いします。

Mizuho Bank, Ltd. is incorporated in Japan with limited liability

(Bloombergより作成)

海外主要市場の商品市況

取引所・時間	銘柄	直近値	前日比	取引所・時間	銘柄	単位	直近値	前日比
LME (07日10時36分)	銅先物	6551.50	24.00	NYMEX (07日5時36分)	WTI原油先物	バレル	39.71	-0.95
	銅現物	6513.75	-0.50		天然ガス先物	MMBTU	2.53	0.01
	アルミニウム先物	1774.50	9.00		ガソリン先物	ガロン	120.43	-3.08
	アルミニウム現物	1748.50	9.00	COMEX (07日5時36分)	灯油先物	ガロン	116.49	-2.37
	すず先物	18170.00	-40.00		金先物	トロイオンス	1892.10	-16.60
	すず現物	18148.00	108.00		銀先物	トロイオンス	23.69	-0.23
	鉛先物	1794.50	14.00	SICOM(07日18時36分)	ゴムRSS3先物	キログラム	194.10	0.70
	鉛現物	1761.75	26.00	シカゴ (07日5時36分)	小麦先物	ブッシェル	593	0.50
	ニッケル先物	14670.00	165.00		大豆先物	ブッシェル	1043.50	-0.50
	ニッケル現物	14643.00	283.00		トウモロコシ先物	ブッシェル	387.25	2.25
	亜鉛先物	2370.50	8.00	ICE(07日6時36分)	砂糖先物	ポンド	13.92	0.04
	亜鉛現物	2343.85	36.85	日本(07日19時36分)	ナフサ先物	トン	401.00	-1.75
上海 (07日18時36分)	亜鉛先物	19285.00	-5.00	ドバイ(07日14時36分)	ドバイ原油	バレル	39.64	-0.10
	金先物	406.10	2.64	ロンドン(07日11時36分)	北海ブレント	バレル	40.65	-0.01
	鉛先物	15080.00	30.00	SICOM=シンガポール商品取引所				
	銅先物	50950.00	-10.00	ICE=インターコンチネンタル取引所 (アメリカ/アトランタ)				
	鋼線先物	3827.00	5.00	※括弧内のデータ取得時間はいずれも現地時間				
アルミニウム先物	14145.00	0.00	※限月はLME先物が3カ月、その他は中心限月					

LME=ロンドン金属取引所

NYMEX=ニューヨーク・マーカンタイル取引所

COMEX=ニューヨーク商品取引所

※値: SICOM、シカゴは米セント。上海は中国元。それ以外は米ドル

※LME、上海の単位: 上海・金(グラム)を除き全てトン

※限月はLME先物が3カ月、その他は中心限月

※値: SICOM、シカゴは米セント。上海は中国元。それ以外は米ドル

■為替クロスレート 2020/10/7 0:00 JST (日本標準時)

通貨\コード	JPY	USD	EUR	GBP	CNY	HKD	TWD	KRW	THB	VND	MMK	MYR	SGD	IDR	PHP	INR	AUD	NZD
日本円		0.0094	0.0081	0.0074	0.0640	0.0731	0.2712	10.9290	0.2945	218.675	12.50000	0.0392	0.0128	139.140	0.4564	0.6912	0.0132	0.0143
米ドル	106.0900		0.8522	0.7770	6.7910	7.7500	28.7660	1159.44	31.2470	23199.0	1325.560	4.1558	1.3595	14757.0	48.4160	73.3158	1.4040	1.5184
ユーロ	123.930	1.1734		0.9118	7.9688	9.0941	33.7550	1360.53	36.6663	27222.5	1555.46	4.8766	1.5953	17316.4	56.8130	86.0312	1.6475	1.7817
英国ポンド	135.921	1.2870	1.0968		8.7400	9.9743	37.0219	1492.20	40.2149	29857.1	1706.00	5.3485	1.7497	18992.3	62.3115	94.3575	1.8069	1.9542
中国人民幣元	15.6220	0.1473	0.1255	0.1144		1.1412	4.2359	170.732	4.6012	3416.14	195.194	0.6120	0.2002	2173.02	7.1294	10.7960	0.2067	0.2236
香港ドル	13.6885	0.1290	0.1100	0.1003	0.8763		3.7117	149.605	4.0319	2993.42	171.040	0.5362	0.1754	1904.13	6.2472	9.4601	0.1812	0.1959
台湾ドル	3.6879	0.0348	0.0296	0.0270	0.2361	0.2694		40.3059	1.0862	806.473	46.0808	0.1445	0.0473	513.001	1.6831	2.5487	0.0488	0.0528
韓国ウォン	0.0915	0.0009	0.0007	0.0007	0.0059	0.0067	0.0248		0.0270	20.0088	1.14328	0.0036	0.0012	12.7277	0.0418	0.0632	0.0012	0.0013
タイバーツ	3.3953	0.0320	0.0273	0.0249	0.2173	0.2480	0.9206	37.1056		742.439	42.4220	0.1330	0.0435	472.269	1.5495	2.3463	0.0449	0.0486
ベトナムドン	0.0046	0.00004	0.00004	0.00003	0.00029	0.00033	0.0012	0.050	0.0013		0.05714	0.0002	0.0001	0.6361	0.0021	0.0032	0.00006	0.0001
ミャンマーチャット	0.0800	0.00075	0.00064	0.00059	0.00512	0.00585	0.02170	0.87468	0.02357	17.5013		0.0031	0.0010	11.1327	0.03652	0.05531	0.00106	0.00115
マレーシアリンギ	25.5280	0.2406	0.2051	0.1870	1.6341	1.8649	6.9219	278.993	7.5189	5582.32	318.966		0.3271	3550.94	11.6502	17.6418	0.3378	0.3654
シンガポールドル	78.0365	0.7356	0.6268	0.5715	4.9952	5.7006	21.1592	852.843	22.9842	17064.4	975.03	3.0569		10854.73	35.6131	53.9285	1.0327	1.1169
インドネシアルピア	0.0072	0.00007	0.00006	0.00005	0.00046	0.00053	0.0019	0.0786	0.0021	1.5721	0.08983	0.0003	0.0001		0.0033	0.0050	0.0001	0.0001
フィリピンペソ	2.1911	0.0207	0.0176	0.0160	0.1403	0.1601	0.5941	23.9475	0.6454	479.160	27.3786	0.0858	0.0281	304.796		1.5143	0.0290	0.0314
インドルピー	1.4467	0.0136	0.0116	0.0106	0.0926	0.1057	0.3924	15.814	0.4262	316.426	18.0801	0.0567	0.0185	201.28	0.6604		0.0192	0.0207
オーストラリアドル	75.5620	0.7123	0.6070	0.5534	4.8369	5.5199	20.4886	825.81	22.2557	16523.5	944.131	2.9600	0.9683	10510.68	34.4843	52.2192		1.0815
ニュージーランドドル	69.8720	0.6586	0.5612	0.5117	4.4725	5.1041	18.9449	763.593	20.5789	15278.6	872.998	2.7370	0.8954	9718.78	31.8862	48.2849	0.9247	

NNAは、メディア事業を通じて、グローバルビジネスにかかわるすべての人と企業に貢献します。

■NNAグループ

https://www.nna.jp/corp_contents/company/office

【東京】株式会社NNA 本社

【カンボジア】NNA JAPAN CO., LTD. PHNOM PENH BUREAU

【北九州】株式会社NNA 北九州事務所

【ベトナム】NNA VIETNAM CO., LTD.

【韓国】NNA JAPAN CO., LTD. SEOUL BUREAU、SEOUL BRANCH

【マレーシア】NNA (MALAYSIA) SDN. BHD.

【上海】上海時迅商務諮詢有限公司

【シンガポール】NNA SINGAPORE PTE. LTD.

【北京】上海時迅商務諮詢有限公司 北京分公司

【インド】NNA SINGAPORE PTE. LTD. (INDIA LIAISON OFFICE)

【広州】上海時迅商務諮詢有限公司 広州分公司

【インドネシア】PT. NNA INDONESIA

【香港】NNA HONG KONG CO., LTD.

■提携会社

【台湾】香港商亞洲信息網絡有限公司台湾分公司

【オーストラリア】NNA AUSTRALIA PTY. LTD.

【フィリピン】NNA PHILIPPINES CO., INC.

【英国】Economic Media Bulletin Limited (EMB)

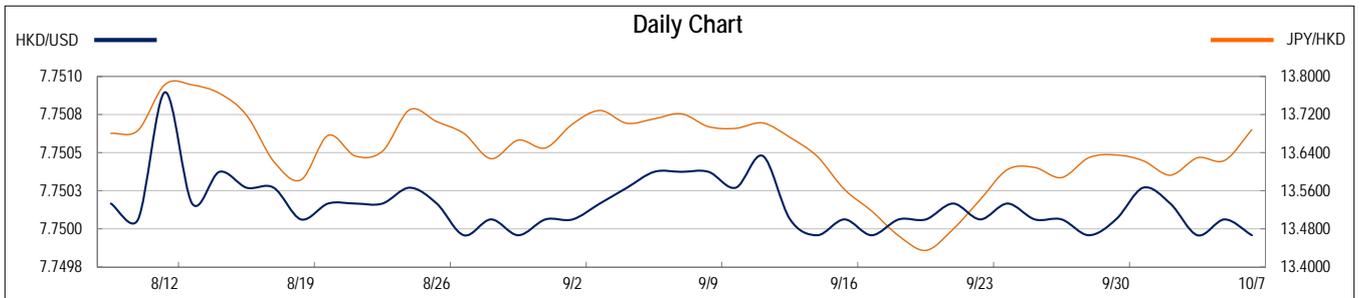
【タイ】NNA (THAILAND) CO., LTD.

Bloombergより作成の参考値

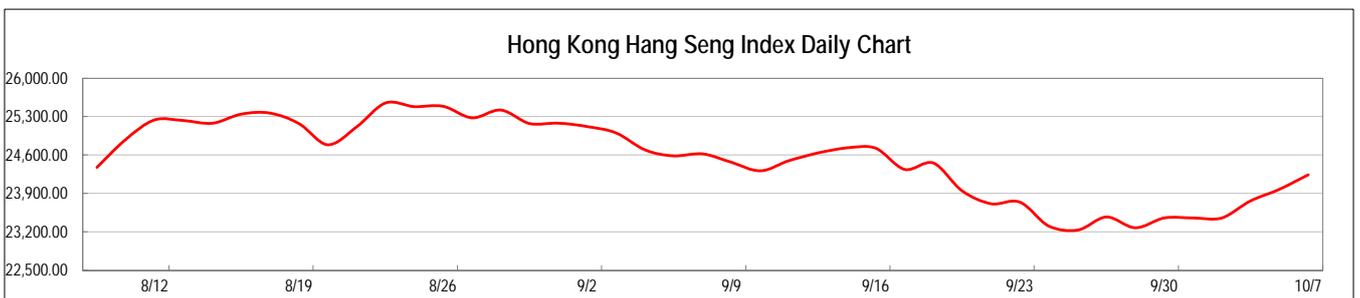
マーケット情報 為替と株式

為替											
地域	現地通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR	地域	通貨	更新	JPY/現地	現地/USD	現地/EUR
オセアニア	ニュージーランドドル	7日	69.8720	1.5184	1.7845	アジア	ベトナムドン	7日	0.004573	23,199.00	27,265.00
	オーストラリアドル	7日	75.5620	1.4040	1.6501		欧州	ユーロ	6日	123.9300	0.8522
アジア	日本円	7日	1.0000	106.090	124.690	英国ポンド		6日	135.9210	0.7770	0.9118
	韓国ウォン	7日	0.09150	1,159.440	1,362.560	スイスフラン		6日	115.0470	0.9180	1.0772
	中国人民元	7日	15.6220	6.7910	7.9814	デンマーククローネ		6日	16.6546	6.3414	7.44120
	香港ドル	7日	13.6885	7.7500	9.1084	ロシアルーブル		6日	1.3463	78.4461	92.0506
	台湾ドル	7日	3.6879	28.7660	33.8080	ハンガリーフォリント		6日	0.34364	307.3600	360.6000
	フィリピンペソ	7日	2.1911	48.4160	56.9029	ポーランドズロチ		6日	27.6271	3.8236	4.4877
	シンガポールドル	7日	78.0365	1.3595	1.5977	チェココルナ		6日	4.5818	23.0501	27.0480
	マレーシアリンギ	7日	25.5280	4.1558	4.8845	スウェーデンクローナ		6日	11.7878	8.9590	10.5130
	タイバーツ	7日	3.3953	31.2470	36.723	北米		米ドル	6日	105.6100	1.0000
	インドネシアルピア	7日	0.007187	14,757.00	17,343.50		カナダドル	6日	79.3290	1.3313	1.5622
インドルピー	7日	1.4467	73.3158	86.1836	中南米	メキシコペソ	6日	4.8655	21.7059	25.4813	

オセアニア・アジア：19:30 JST(日本標準時)、欧州・北米・中南米：06:00 JST(日本標準時)時点



株式													
地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比	地域	マーケット	指数	更新	終値	前営業日比	年初比
オセアニア	ウェリントン	NzSX50	7日	12,016.15	41.13	423.01	アジア	ジャカルタ	JSX	7日	5,004.33	5.11	-1,279.25
	シドニー	ASX	7日	6,239.60	75.40	-570.40		マニラ	Composite PSE	7日	5,867.88	-42.76	-1,874.65
アジア	東京	日経平均	7日	23,422.82	-10.91	217.96		ホーチミン	ベトナム株価指数	7日	919.72	4.05	-46.95
		TOPIX	7日	1,646.47	0.72	-51.02		ムンバイ	SENSEX30	7日	39,878.95	304.38	-1,747.69
		JASDAQ	7日	172.16	0.21	-0.87	欧州	ロンドン	FTSE 100	6日	5,949.94	7.00	-1,654.36
	ソウル	総合	7日	2,386.94	21.04	211.77		フランクフルト	DAX	6日	12,906.02	77.71	-479.91
	上海	B株	休場					パリ	CAC40	6日	4,895.46	23.59	-1,146.04
			休場					アムステルダム	AEX	6日	555.38	-2.54	-57.49
	深セン	B株	休場					ミラノ	FTSEMIB	6日	19,429.81	164.30	-4,406.45
	香港	ハンセン	7日	24,242.86	262.21	-4,300.66		マドリード	IBEX35	6日	6,936.20	98.30	-2,755.00
		ハンセンH	7日	9,629.29	92.80	-1,691.27	ブリュッセル	BEL20	6日	3,341.32	47.43	-674.61	
	台北	加権	7日	12,746.37	42.14	645.89	チューリヒ	SMI	6日	10,233.16	-69.90	-383.78	
シンガポール	ST指数	7日	2,538.36	9.10	-713.64	北米	ニューヨーク	ダウ	6日	27,772.76	-375.88	-1,096.04	
クアラルンプール	KLSE総合	7日	1,489.56	-19.91	-112.94		NASDAQ		6日	11,154.60	-177.89	2,062.41	
バンコク	SET	7日	1,263.71	13.56	-332.11	トロント	トロント300	6日	16,236.13	-174.06	-863.82		



韓国

日本の友人からスナック菓子「コブクチップ チョコチュロス味」を送ってくれと頼まれた。ただ、近所のコンビニエンスストアを回っても見つからない。諦めきれずバスで大型スーパーまで足を運び、ようやく4袋手に入れた。

食べてみると、サクサクとした食感が楽しめる上、チョコレート風味でシュガーがトッピングされてチュロス特有の香りがする。SNSで話題となり、9月の発売開始から1カ月で異例の10億ウォン(約9,200万円)を売り上げたのも納得できる味。

スナック菓子のヒットで思い出すのが、2014年に社会現象を生んだ「ハニバターチップ」。店頭に並べば即完売で、ネット上では定価の5倍以上で売られたほどだった。「コブクチップ チョコチュロス味」はブームを巻き起こせるか。個人的に「ハニバタ」を超えるポテンシャルは十分にあると思っている。(公)

シンガポール

オンライン・ランチ会なるものを社内で開催した。新型コロナウイルスの流行により、全員が原則として在宅勤務を行うようになって早半年。この期間に一度も顔を合わせていない同僚が大半である中、新入社員も加わったためだ。

ビデオ会議アプリを利用して、全員で昼食を取ることにした。スケジュール調整などは普通の会食などと変わらないが、食事の手配に少し気を使った。全員が食べられる内容で、それぞれの自宅に同時に宅配できることが望ましいためだ。最終的に日系レストランの宅配オプションを利用した。当日は時間通りに弁当が配達され、社内チャットでは「お弁当届きました」「ボリュームいっぱい」などの報告が飛び交った。

その後は久しぶりに同僚と再会。画面越しではあるが、互いの笑顔を確認した。次は直接会いたいが、今はバーチャルで良しとすることにしよう。(薩)

インドネシア

サッポロビールのラガービールは、近ごろは「赤星」の愛称で呼ばれている。ラベルに大きな赤い星が描かれていることが由来だ。明治生まれの老舗ビールの人気は近年、じわじわと上がっているらしい。自身もファンの一人だ。

さて、インドネシアの代表的ビールブランドのピンタンビールも、トレードマークはズバリ赤星。数年前、ラベルの「BINTANG」のロゴがそれまでの黒地に白抜き文字から白地に黒文字に変わったけれど、ブランドの顔といえる赤星は、もちろん変わらない。

ピンタンビールの赤星はルーツであり今も親会社のオランダ・ハイネケンに由来するようだから、日本の赤星ビールとは無関係のはず。だが、偶然の一致であつても何だか不思議な縁を感じる。そうしたら、久しぶりに飲みたくなってきた。キンキンに冷えたピンタンの生ビールが。(和)



タイ

2年ほど前にバングラデシュ政府の招きで、日本から同国への取材旅行に赴いたことがある。隣国ミャンマーからの難民受け入れが大きな負担となっているバングラデシュが、国際的な支援を訴えるため、各国から報道関係者を招いたのだった。

その際に利用したのがタイ国際航空だった。乗り慣れないビジネスクラスの旅。いつものエコノミー席では味わえない快適さと、「世界最貧国」のバングラデシュの費用負担であることが心の重荷となり、複雑な心境だったことを覚えている。

そのタイ航空は、世界的なコロナ禍のあおりを受け経営が破綻。再建には少なくとも5年はかかるとの指摘もあり、これから長く厳しい道のりが続く。

コロナ禍が収束した折には、タイのフラッグキャリア復活に向け、再びビジネスクラスを利用して経営再建の一助になればと思う。もちろん今度は身銭で。(須)

マレーシア

テレビ東京系のドラマ「孤独のグルメ」に夫がはまっている。松重豊演じる輸入雑貨商、井之頭五郎がふらりと立ち寄った街角グルメにひとり、舌つづみを打つという人気シリーズだが、観光客が足を踏み入れられないような日本の住宅街や地方都市の風景、個人経営の飲食店の様子が見られて面白いらしい。

夫は日本語をまったく解さないため、五郎さんの独り言やお店でのやりとりは聞き取れていない。ひたすら中年男性がおいしいものを食べる姿を眺めるだけだが、「癒やされるなあ」と満足そうだ。

ただ、五郎さんがマレーシアでもおなじみのバナナリーフカレーを食べる回だけは違った。白飯をスプーンですくってカレーに浸すのを見て「その食べ方は違う!」「全部混ぜるんだよ!」と大騒ぎ。五郎さんにはぜひマレーシア出張編で肉骨茶(バクテー)やナシレマも満喫してほしい。(旗)

オーストラリア

新型コロナウイルスの感染拡大で商店が大変ということで、地元の店で買うようにしている。先日はズボンを2本買った。残念ながら、オーストラリアで買うズボンはいつもすそが長く、直してもらう必要がある。購入店で試しに聞いてみると、同じショッピングセンターの洋服直し店で10%の割引を受けられるチケットをくれた。

そこでその洋服直し店でチケットを見せると、確かに割引してくれるという。長さを測ってもらってから仕立て料金を聞くと、どうも割引されていない。「10%割引だとどうなる?」と確認すると、悪びれる様子もなくちゃっかり割引いた値段を言ってきた。

日本的な感覚が抜けていない頃だと、確認したからちゃんと割引いてくれたものと思い、店主の言い値を払っていたら。こちらもたくましくなり、オーギー式駆け引きが身についたようだ。(欣達)



NNA グローバル ビジネス サポート

●モビリティ



新刊
**モビリティサービスの
 ビジネスモデル**
 インドネシア企業調査レポート 2020

・ A4 判 /134 ページ (PDF)
 ・ 2020 年 2 月 27 日発行

390,000 円 + 税
 (NNA 有料サービスご契約企業様)
 520,000 円 + 税 (一般価格)

新刊
モビリティサービスのエコシステム
 東南アジア 5 カ国の現状調査レポート 2020



・ A4 判 (PDF)
 ・ 2020 年 9 月発行予定

390,000 円 + 税
 (NNA 有料サービスご契約企業様)
 520,000 円 + 税 (一般価格)



中国 EV 産業 2019
 主要・新興メーカー CASE 戦略
 中国の EV 市場に注目し、
 自動車に関する政策・規制について
 各社の戦略を調査・分析

・ A4 判 /218 ページ (書籍)
 ・ 2019 年 3 月発行

80,000 円 + 税
 (NNA 有料サービスご契約企業様)
 100,000 円 + 税 (一般価格)

●業界地図



新刊
中国業界地図 2020年版

・ A4 判 (PDF)
 ・ 2020 年 6 月発行

30,000 円 + 税 (一般価格)

●フィンテック

新刊
**東南アジアにおけるモバイルペイメントの
 現状と展望 2020**



・ A4 判 /38 スライド (PDF)
 ・ 2020 年 3 月 31 日発行

150,000 円 + 税
 ※レポート本編ご購入
 企業様限定販売



**ベトナムにおけるモバイルペイメントの
 現状と展望 2019-2020**

・ A4 判 /96 ページ (PDF)
 ・ 2019 年 12 月 12 日発行

280,000 円 + 税
 (NNA 有料サービスご契約企業様)
 380,000 円 + 税 (一般価格)



**フィリピンにおけるモバイルペイメントの
 現状と展望 2019-2020**

・ A4 判 /74 ページ (PDF)
 ・ 2019 年 11 月 12 日発行

260,000 円 + 税
 (NNA 有料サービスご契約企業様)
 360,000 円 + 税 (一般価格)



**インドネシアにおけるモバイルペイメントの
 現状と展望 2019-2020**

・ A4 判 /80 ページ (PDF)
 ・ 2019 年 8 月 29 日発行

200,000 円 + 税
 (NNA 有料サービスご契約企業様)
 300,000 円 + 税 (一般価格)

●グローバル出張サポート資料 PDF データ



ミャンマー 2019

・ 進出日系企業リスト
 400 社
 ・ 2019 年 5 月発行

新刊 インドネシア 2020

・ 進出日系企業リスト 487 社
 ・ 2020 年 5 月発行

25,000 円 + 税

フィリピン 2018

・ 進出日系企業リスト
 482 社
 ・ 2018 年 7 月発行

新刊 ベトナム 2020

・ 進出日系企業リスト 600 社以上
 ・ 2020 年 11 月発行予定

25,000 円 + 税

タイ 2018

・ 進出日系企業リスト
 200 社
 ・ 2018 年 9 月発行

株式会社 NNA
 Kyodo News Group NNA JAPAN CO., LTD.
 グローバルサーチグループ
 Email:research@nna.asia Tel:+81-3-6218-4332



Ver.20200708